

## 令和元年度 事業所における自己評価結果(公表)

公表：令和2年 5月16日

事業所名 アンダンテプリモ

	内容	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者席の配置の工夫、活動に使用しない机や椅子をしまうなどして、基本的には、十分なスペースが確保されるようにしている。</li> <li>・感染症対策として、保護者の入室を制限した。</li> </ul>	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	6	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月1回テーマを決めてスタッフ研修を実施することで、専門的な知識を身につけるようにしている。</li> </ul>	
	3 生活空間は、本人に分かりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設置等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	0	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・荷物の置き場所や座席をマークで視覚提示するなど、利用者にとって適切な環境になるよう工夫している。</li> <li>・児童の活動する部屋はカメラや電話子機で外部との情報伝達ができるよう配慮している。</li> </ul>	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の清掃、教材消毒等、分担を決め、日常的に行われている。</li> <li>・冬季には、感染症対策として、毎日の清掃時には手で触れる場所は消毒液で拭拭し、支援終了直後には使用したおもちゃ・教材なども消毒液で拭拭した。</li> <li>・児童の活動する部屋は、角や隙間の箇所にクッションを付すなど安全の配慮に努めている。</li> </ul>	
5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員は日々プログラム後の振り返りの時間を多く設け、PDCAサイクルに参画している。</li> <li>・週一回の運営ミーティングで問題点を検討し、その結果を職員全員に周知している。</li> </ul>		
6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の方にアンケート実施し、その評価を一覧表にして、スタッフ全員が把握できるようにし、業務改善のためのミーティングも実施した。</li> </ul>		

業務改善	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	2	・保護者の方の評価と事業者の評価を確認し、課題や改善内容・目標などを検討の上、公表している。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	4	2		・第三者評価の代わりに自己評価や保護者様からのご意見に対する見直しを徹底し、改善につなげたい。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	1	・月一回、指導に関するテーマを決めてスタッフ研修を実施し、専門的な知識を身につけるようにし、支援にいかすようにしている。	・外部の講習にも参加しやすいような体制（講習費補助等）をとることを検討中。
適	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7	0	0	・行動観察、保護者からの聞き取りや心理検査の結果などによりアセスメントを行い、支援計画を立てている。 ・園訪問実施後、担任の先生との話し合いを個別支援計画に反映させている。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1	0	・相談支援事業所においてとったアセスメントの結果を情報提供してもらっている。就学シートを作成する前には、保護者の希望を受けて、心理検査を実施した。	
	12	児童発達支援計画は、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	0	1	・グループ担当職員間での話し合いや、保護者からのアンケートから、優先順位の高い支援項目を挙げ、長期短期の具体的な目標に基づく本人支援、保護者からの相談等の支援、園や学校等地域との連携などの支援内容を設定している。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7	0	0	・支援計画を念頭に、毎回の振り返りを行い、次の支援プログラムにいかしている。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	1	・メインスタッフが主に立案しているが、振り返り時に、担当スタッフを中心にグループとしての方針を話し合っている。	

切 な 支 援 の 提 供	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決まった流れを作るために、個別課題の時間や自由遊びの時間を毎回用意しているが、メインの活動は、毎回立案し実施している。</li> <li>・月ごと、プログラムごとにねらいを定め、多様な活動になるように工夫している。</li> </ul>	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達に合わせて、個別に対応する目標と集団の中で考えるべき目標が持てるように配慮している。</li> </ul>	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動前にプログラムの流れとそれに伴うスタッフの動き、気をつけることなどについて打ち合わせをしている。また、児童の様子は必ず確認し、共有している。</li> </ul>	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援終了後すぐに振り返りの時間を取り、全体の様子だけでなく、個々の児童の様子や活動について気づいたことを共有するとともに、今後の課題や対応を話し合うなど、なるべく丁寧な振り返りを行うようにしている。</li> </ul>	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・客観的な事実として詳しく記録し、スタッフが感じたこととは分けて記録するように心がけた。</li> </ul>	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別支援計画をもとに振り返る時間を取り、適宜確認している。</li> <li>・園訪問実施後は必ず見直している。</li> </ul>	
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・代表や児童発達支援管理責任者が参加したうえで、報告は担当スタッフが行っている。</li> </ul>	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じ、児童発達相談係やその他関係機関との連携し、話し合いながら進めている。</li> </ul>	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	0	2	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・該当児童なし。</li> <li>(設問の解釈の違いにより職員の回答が分かれたが、職員間での討議の結果「該当児童なし」との結論に達した。)</li> </ul>	

関係機関や保護者との連携	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	1	2	1	・該当児童なし。 (設問の解釈の違いにより職員の回答が分かれたが、職員間での討議の結果「該当児童なし」との結論に達した。)
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	2	0	・該当児童なし。 (園訪問は実施しているものの、設問の解釈の違いにより職員の回答が分かれ、職員間での討議の結果「該当児童なし」との結論に達した。)
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	1	1	・該当児童なし。 (設問の解釈の違いにより職員の回答が分かれたが、職員間での討議の結果「該当児童なし」との結論に達した。)
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	1	・外部の研修や区の研修の案内をスタッフにも知らせ、適宜研修を受ける機会を設けている。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	4	・子ども同士の交流はないが、職員が園訪問をし、情報共有する機会は数多くある。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	2	2	・管理職が参加している。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解をもっているか	6	0	1	・活動前後の時間やペアレントタイムなどを活用して、なるべく保護者と話す機会を持つようにしている。 ・個別支援計画の振り返りアンケートで、相談の希望を聞けるようにしている。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	3	2	2	・プログラムとしては実施しておらず、機会にばらつきがあるが、児童のグループ活動時に家族支援として必要に応じて保護者様への相談・助言を行っている。
32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	・入会前に事前に丁寧に説明を行い、変更などがあれば、その都度説明し理解が得られるようにしている。	

保護者への説明責任等	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	7	0	0	・児童発達支援ガイドラインに基づき、児童発達支援計画を作成し、内容を保護者に丁寧に説明して同意を得ている。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	・アンケートなどで定期的に行っており、希望があればさらに多くの相談、助言、支援の機会を設けている。 ・保護者との相談時間を設けた後は、職員間で内容の共有をしている。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	1	2	・就学に関する保護者説明会を開催している。 ・アンケート形式で、就園児の保護者から就園前の保護者へ情報提供をするなど、間接的に連携を図る場合もある。	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	・相談や申入れ等については、すぐに対応し、スタッフ内で共有するよう気をつけている。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	2	・スマホという手段を用いて、活動や行事予定等の発信をしている。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6	0	1	・施錠をして保管し、十分に注意している。	・PC上でのデータ保管については、より安全なパスワード管理等も含めさらに注意を深める。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	1	・必要に応じて配慮している。	
40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	5	1		・今のところ地域連携は実施していないが、そのメリットデメリットを考慮した上で、行うのかどうか検討する。	
41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7	0	0	・災害時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を作成し、発生時の対応についての職員研修を行っている。 ・雪や大雨などが予想されるときメール送信等、丁寧な対応を心掛けている。	・マニュアルの内容を利用者にもわかるようにホームページや掲示などの形で公表し、より周知するように努める。	

非常時等の対応	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に避難訓練等を実施している。</li> <li>・今年度より、定期的に防災ミーティングを開き、防災について備えを検討している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練について、ホームページや掲示、コミルなどのツールを用いて公表し、より周知するように努める。</li> </ul>
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書面で確認している。</li> </ul>	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度初めに保護者から書面で確認し、アレルギーの有無をグループファイルに、対処法を利用者カードに明示してある。利用者カードに記載することで指示書確認に変えている。</li> <li>・小麦粉などを活動で使用する場合、その都度書面などにより保護者から確認を取り対応しているが、指示書の提出がある児童はいない。</li> </ul>	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ活動の振り返りの際にヒヤリハットの有無や対応策を話し合い、その結果をいつでも確認できるようにし、未然に防げるよう努力している。</li> </ul>	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待防止について、職員が事業所外の研修会に参加し、それに基づいて事業所内での研修を実施している。</li> </ul>	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	1	2	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・該当児童がおらず、前例もないが、身体拘束に関しては、契約時の重要事項説明書の中で説明し了解を得ている。</li> </ul>	

#### 追記

質問文言の解釈によっては、職員間での評価が分かれたり、当事務所においては該当しない項目がありましたが、今回の話し合いを通して、職員間の認識を確認しました。保護者様からのアンケートの結果も踏まえ、よりよいサービスが提供できますよう、職員一同、一層の努力して参ります。